

2025年度第4四半期(2026年1-3月期)鋼材需要見通し

2025年12月23日

製造産業局金属課

●鋼材需要見通し

2025年度第4四半期(1-3月期)の鋼材需要量は1,827万トンとなる見通し。前年同期比▲1.6%と微減、前期実績見込比+0.1%と横ばいの見通し。

建設業部門は人手不足や資材費上昇の影響が継続、自動車分野は需要環境に変動はなく依然低位、自動車分野を除く製造業部門も大きな回復は見られない。

① 国内需要

(建設業部門) 土木分野は、公共事業の予算措置は前年度並みの水準を維持しつつも、資材費や労務費の上昇により、鋼材需要は前年同期比微減の見通し。建築分野も資材費高騰や人手不足の影響による工期の遅れに加え住宅取得マインドの冷え込みにより前年同期比減少となる見通し。

(製造業部門) 自動車分野は、依然として盛り上がりに欠け、前年同期比減少の見通し。産業機械分野は足下の基調が継続し、前年同期比微増の見通し。

② 輸出

中国、東南アジアを中心に日系自動車メーカーのシェアが低下しており、全般的に需要環境は低調な状況が継続。加えて日本に対する通商措置の影響が継続し、前年同期比横ばいとなる見通し。なお、中国の鋼材需給バランス悪化による周辺市場への影響、米国の関税政策の動向には引き続き注視が必要。

●粗鋼需要量

今期の粗鋼需要量は、2,005万トン。前年同期との比較では▲1.7%、前期実績見込みとの比較では▲0.8%の見通し。

○2025年度第4四半期(1-3月期) 鋼材需要見通し

	鋼材計		
		普通鋼鋼材	特殊鋼鋼材
鋼材需要	1,827万トン	1,454万トン	373万トン
前年同期比	(1,856) ▲1.6%	(1,476) ▲1.5%	(380) ▲1.8%
前期実績見込比	(1,825) +0.1%	(1,471) ▲1.2%	(354) +5.4%
① 国内需要	1,201万トン	934万トン	267万トン
前年同期比	(1,227) ▲2.1%	(951) ▲1.8%	(275) ▲3.1%
前期実績見込比	(1,211) ▲0.9%	(950) ▲1.7%	(261) +2.1%
② 輸出	626万トン	520万トン	106万トン
前年同期比	(629) ▲0.5%	(525) ▲0.9%	(104) +1.7%
前期実績見込比	(614) +2.0%	(521) ▲0.2%	(93) +14.5%

(参考)

○出荷等相当粗鋼需要量 2,005万トン

前年同期比 (2,040) ▲1.7%
前期実績見込比 (2,020) ▲0.8%

○普通鋼鋼材 メーカー・問屋在庫

前期末(12月末見込み) 624万トン 在庫率 1.32ヶ月
うち国内向け(12月末見込み) 506万トン 在庫率 1.70ヶ月

注) 括弧内は対比する前年同期、前期実績見込みの数量(単位:万トン)

注) 千トン単位で計算しているため、合算値が一致しないことがある。

(お問い合わせ先)
製造産業局金属課長 鍋島
担当者:鈴木、阿部
電話:03-3501-1926 (内線 3661~6)

需要見通し参考資料（2025年度第4四半期（1-3月期））

1. 粗鋼生産の推移

（単位：千トン）

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
1 Q	18,110	24,348	22,984	22,214	21,246	20,148
2 Q	18,975	24,075	21,820	21,557	20,591	19,930
3 Q	21,988	24,202	21,410	21,605	20,720	20,202
4 Q	23,710	23,012	21,623	21,452	20,396	20,050
合計	82,784	95,637	87,837	86,828	82,954	80,330

注1) 2025年度第3四半期は実績見込み、2025年度第4四半期は見通し。



2. 普通鋼鋼材 部門別国内消費量

（単位：千トン）

部 門	2024年度4Q 実績	2025年度3Q 実績見込み	2025年度4Q 見通し	前年同期比	前期比
・建設	3,795	3,739	3,637	▲ 4.2%	▲ 2.7%
土木	1,373	1,378	1,357	▲ 1.2%	▲ 1.5%
建築	2,422	2,361	2,280	▲ 5.9%	▲ 3.4%
・製造業	5,719	5,761	5,703	▲ 0.3%	▲ 1.0%
造船	823	792	777	▲ 5.6%	▲ 1.9%
自動車	2,423	2,379	2,375	▲ 2.0%	▲ 0.2%
産業機械	978	1,044	990	1.2%	▲ 5.2%
電気機械	639	680	676	5.8%	▲ 0.6%
二次製品	422	420	446	5.7%	6.2%
容器	199	213	203	2.0%	▲ 4.7%
その他	235	233	236	0.4%	1.3%
合 計	9,514	9,500	9,340	▲ 1.8%	▲ 1.7%

注2) 数量は需要関連統計等を基に推計。